

キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、 死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。 ピリピ 2:8 自分のいのちを愛する者はそれを失い、この世でそのいのち を憎む者はそれを保って永遠のいのちに至るのです。

^{かたち} こころくる 十字架の形は 心の苦しみ ^{やわら おし} 和ぐるすべをば なれに教うらん。

6

よこぎ たてぎ 二つの木のうちの 横木が縦木を ぎ 横切ることなくば 十字架にあらず。

7

十字架の形は 苦しみの理由と やす 心を休まする 道をば教うる。

8

なが 十字架の長き木 御神の意志にて みじか さか 短きは逆ろう 人の意志にあり。

9

み神のみこころに 反すことなかれ! $_{\text{to}}^{\text{to}}$ さからう己が意志 忍びうち負かさん。

10

ましみは増すとも み旨をよろこび お 終わりまで耐えなば 平和はあふれん。

11

苦しみ主とともに 耐え忍びぬかば 十字架はやがては あまつ門ひらかん。